

「恋し浜大作戦」復興支援プロジェクト
 情報デザイン学科 第6期生(平成25年3月卒業)
 ステッカー 【左】久保知美(県立広島商業高校出身)制作
 ポストカード【下】牛尾優香(広島桜が丘高校出身)制作

「恋し浜大作戦」とは、東日本大震災で被害を受けた岩手県「恋し浜漁港」の復興支援プロジェクトである。ステッカーとポストカードをデザインし、大学祭で販売した。ステッカーのデザインは、養殖に使用する縄で恋し浜と広島を結び、繋がりを表現した。ポストカードは、広島県の県花である紅葉と広島の方言を使用することで広島からの熱いエールを表現した。



研究にサークル活動に輝く女子学生たち

特集 女子学生座談会	2・3
研究科長・学部長・総合教育センター長・主任教授 就任の挨拶	4
新任教職員紹介	5
新生工学部がスタート	工学部 6
ICTと社会学の融合	情報文化学部 7
生まれ変わる総合教育センター	総合教育センター 8
最速で希望の明日へ	短期大学部 9
高校から発信	10・11
本学院学生・生徒の活躍	12
留学生の声	12
卒業式・入学式	13
進路状況	14・15
特別寄稿 迫前現代社会学部長	16
今後の主な行事予定	16

広報
 第91号
 平成25年5月1日発行

URL <http://www.hkg.ac.jp/>
 ※大学ブログも公開中。あわせてご覧下さい。

それぞれに輝いて

～女子学生座談会～

学業にサークル活動にと学内外で活躍する女子学生たち。去る3月13日に開催した「女子学生座談会」には、大学各学部からとりわけ元気な3人が集まりました。学生生活で感じることや大学への要望など、話題は多岐に及びました。

参加者	さわだ なほこ 澤田 奈保子さん (工学部4年 広島国際学院高校出身)
	うえみつ あやこ 上光 絢子さん (情報デザイン学部4年 西条農業高校出身)
	みぞした あゆむ 溝下 歩さん (現代社会学部4年 広島皆実高校出身)
司会	かわさき ちえみ 川崎 千枝見講師 (総合教育センター)

川崎：まず所属と学年、それから今興味があることを教えてください。

上光：情報デザイン学部3年(当時、以下同様)の上光絢子といます。写真に興味があります。一眼レフのカメラを買ったので撮影を頑張っています。



上光さん

澤田：工学部3年の澤田奈保子です。3月に入ってからずっと実験しています。どの培地だったら一番菌がよく生えるか、その過程が楽しいです。光が必要な菌で、育つと赤くなってきます。色の変化で「あっ生えた、やったあ」て。(笑)

溝下：現代社会学部3年の溝下歩です。DVD鑑賞や映画鑑賞が好きです。就職活動の息抜きなどでアメコミの映画、「アイアンマン」とか「ハルク」とか見えています。

川崎：最初に学生生活のことから聞いていきたいと思います。澤田さんは佐々木(健)先生のゼミでしたね。配属になったのは3年から？

澤田：3年の後期からです。

川崎：「環境の日ひろしま」のイベントにも参加したとか。

澤田：はい、去年6月に、工学部のパネルを展示して来場者に説明しました。来場者はおじいちゃんおばあちゃんが多くて、戦隊物ヒーローみたいなキャラクターを目当てに小さい子も来ていました。

川崎：溝下さんは大学3年間で何か印象的な出来事がありますか？

溝下：やはり学友会に入ったのが大きいかと思います。

川崎：学友会にはいつから？

溝下：2年生の終わりぐらいから入って高城祭(大学祭)実行委員になりました。今の時期はオフですが、体育局や文化局などの手伝いをしています。学友会に入ってから交友関係が広がり、他大学の友達もできました。

川崎：楽しいことも苦労もあるでしょうね。

溝下：いろいろな人と関われるのは楽しいです。辛いことはやはり高城祭の準備ですね。

人数が少なく徹夜もしたし、学校に泊まりがけで準備したときもありました。

川崎：ボランティア部にも所属していますよね。そちらではどんな活動をしていますか？

溝下：地域のイベントの手伝いとか子供たちの相手、障がいを持った子のお世話が多いです。4月から5月にかけてある「ひろしま菓子博」にも行きます。菓子博に向けてサークルTシャツを作ろうという話もあるんですが、部員に情報の1年生がいるのでその子にロゴマークデザインをしてもらいたくなって。

川崎：学科によって得意分野が違うから「これだったらあの人に、この人に」ってお願いできるのがこの大学の面白いところだと思いますね。上光さんはどうですか？

上光：3年生になってから兼田先生のゼミに入りました。うちのゼミは学内外での活動もあり、各種イベントを開いています。オープンキャンパス、袋町キャンパスでの一般人向けのアニメーション教室などがあり、学生がお手伝いします。



澤田さん

川崎：オープンキャンパスではどんなことを？

上光：うちではラジオをやっていました。ミニFMで私も話をしたんですが緊張してしまっ、準備した記憶だけ。(笑)ツイッターとユーストリーム、ネット系もやりました。

川崎：やはり学部によって全然違って面白いんですね。学生のうちにこれだけはやっておきたいと思うことはありますか？

上光：卒業制作と就活頑張ろうと。卒業制作は写真に決めています。

澤田：教員免許を取ろうと思っているので、卒業研究と勉強をひたすら頑張ろうと思っています。

溝下：私はできれば6月ぐらいまでに就職を決めて、高城祭の準備の前に遊んでおきたいなと。沖縄行こうと思っています。(一同笑)

川崎：澤田さんは光合成細菌を使ったセシウム除去の研究をしているそうですね。

澤田：光合成細菌がセシウムをくっつけやすい性質を持っており、これがあれば除染できるのではないかと今育てています。菌を小さい球体にして撒いて回収するのです。まずは実験室で、それから福島で実践的にするんですけど。

川崎：実際に福島へ行かれたのですか？

澤田：いいえ、「今年行くか」とか言われているのですが。

川崎：大学院への進学を考えているそうですね。いつごろから考え始めたのですか？

澤田：もともと高校では「特進クラス」で、勉強が好きなので高校生の時から院に行きたいなと思っていました。ここなら進学もできるし教員免許も取れるし。自分としてはそのまま研究を続けることが希望ですが、できなかったら教員になろうかなと。

川崎：高校生の時からすでに研究者の道に興味があったんですね。この大学に入るきっかけや入る前のイメージなど、皆さん率直なところどうでしょうか？

上光：実は当初、別の所を考えていて、最終的には高校3年生の夏休みぐらいにここへ決めました、それも工学部に。情報デザイン学部にいる先輩から話を聞いて直前に変えました。

川崎：先輩の話が決め手になったと。実際入ってみてどうでしたか？

上光：やっぱりこちらで良かったと思います。何か作品を作る方が楽しいです。

川崎：溝下さんはいかがですか、この大学に決めたきっかけは？

溝下：一言で言うと奨学金です。父親が自動車短大の卒業生で、姉と妹は系列高校出身なんですよ。家族の奨学金がいっぱいあったので、この学校は優しいなと思いました。

川崎：「この大学こうしたらもっといいのにな」という提言はありますか？

上光：女子学生を増やしたいですね。

澤田：母親が言ってるんですが、マナー講座とか就活のための講座とか開いた方が絶対女子は増えるだろうなって、私もそう思います。

溝下：高城祭でも各局が企画するイベントでも、一般学生にもっと参加して欲しいなと。

川崎：上光さんは去年の高城祭に参加したんだよね？ちょっと紹介してください。

上光：遠藤(潤一)先生と兼田先生のゼミが合同で、男の子がイケメンホストになって「ホスト喫茶」やったんです。私も何人か写真を撮らせてもらったんですよ。

川崎：澤田さんは去年参加しましたか？

澤田：バイオ・リサイクルで新川先生手作りのカレーとタンドリーチキンを出しました。私はカレー作りのお手伝いで、材料を一生懸命切っていました。

川崎：最初は上級生や教職員で1年生を引っ張って、「参加してみたら面白かった」って流れになるといいですね。最後に高校生へのメッセージをお願いします。

上光：この学校、ここまで坂が上がってくるのがしんどいよと。(笑)

澤田：一回母校でも話しましたが、人から聞くだけではわかりませんから足を運んだほうがいいんじゃないかと。

溝下：私も一度来てもらいたいです、大学祭とか。特に女子高生とか来てくれたら男子学生は大喜びで、ちやほやしてもらえますよ。

川崎：まずは大学に足を運んでくださいということですね。皆さん今日はありがとうございました。



溝下さん



川崎先生

研究科長・学部長 ・総合教育センター長 ・主任教授 就任の挨拶

現代社会学研究科長就任にあたって

大学院現代社会学研究科長・現代社会学科主任教授

澤田 善太郎

このたび、大学院現代社会学研究科長を拝命し、情報文化学部現代社会学科主任を兼任することになりました。いずれも多々悩みのある組織ですが、大学院では卒業生や現役の院生が学会で活発に研究成果を発表し、現代社会学科では今年3月の卒業生の就職率が100%になるなどポジティブに見れば何かしら前進面もあります。今後それらを大きく活かしていけたらと願っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



工学部長就任にあたって

工学部長 新川 英典

本年1月より、工学部長を拝命しました。しかし、昨年1月より1年間、工学部長代理として学部長業務を務めておりましたので、いまさら新任でもないような思いでもあります。とはいえ、新入生を迎え、新しい工学部がスタートしました。その非常に重要なときに学部長を務めることとなり、身の引き締まる思いです。教育研究活動、学生の活性化、本大学工学部の魅力などを外部へ情報発信することなど、本年度の活動がとても重要と考えております。教職員の皆様、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



情報文化学部長就任にあたって

情報文化学部長 高桑 誠明

このたび情報文化学部長を拝命しました。情報文化学部は、急速に発展する情報を軸とする社会に貢献できる人材を育てることを主な目的に、情報デザイン学部と現代社会学部が統合し新設されました。両学部の人的物的資源と育まれてきた知的財産が豊かに結実し、地域社会に貢献できれば極めて価値の大きいことです。先輩諸氏の努力も引き継ぎ、発展させて行く所存です。皆様のご指導、ご鞭撻とご協力をよろしくお願い申し上げます。



総合教育センター長就任にあたって

センター長 大塚 厚二

総合教育センターは25年度、教育を中心とする大学創りを強化するため15人の専任教員を持つ組織として生まれ変わりました。今回の再編に大きな期待が寄せられています。共通教育・基礎教育を担当する難しさは、その教育内容が新入生から高校教育の延長と受け取られることです。その障害を越える教育を考え、本大学の特徴とできるよう教職員のご助力の下、全力を尽くす所存です。



食農バイオ・リサイクル学科

主任教授就任にあたって

食農バイオ・リサイクル学科主任教授 佐々木 健

このたび、食農バイオ・リサイクル学科主任教授を拝命いたしました。本学科を盛り立てるとともに、新川工学部長も支えてゆきたいと存じます。バイオ系の大学の中で、他の大学にない本学科の教育の特徴（幅広い基礎学力と人間力育成、資格取得の推進、広島や地域での就職、どのような職種にも柔軟に就職可能）などを一層充実させ、学生が満足できる4年間が送れるよう頑張りたいと存じます。



生産工学科長就任にあたって

工学部 生産工学科長 酒井 恒

最近、工業生産は外国任せという従来の風潮を改め、再びものづくり(生産技術)を大切にしようという流れに時代が変わりつつあると感じています。この流れを受けて生産工学科では、基礎学力を備え、情報化社会に対応してコンピューターの応用やエネルギー技術を習得した、幅広い工学教育を目指します。新しい学科の発展のため、皆様の暖かいご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



情報デザイン学科主任教授就任にあたって

情報デザイン学科主任教授 高木 尚光

本年度より情報デザイン学科主任を拝命いたしました。本学科は2004年の新設以来、数度の改組を経て情報文化学部情報デザイン学科となりました。新設時の主任をはじめ先生方のご尽力により、本学科の教育が評価されつつあると考えております。理科系・文科系を問わず学生に魅力ある学科を造ってきたことをさらに発展させ、個性を活かした学生の養成を目指し努力いたします。よろしくお願い申し上げます。



新任職員紹介

—はじめまして よろしく—

たけもと まさひこ
竹元 雅彦
現代社会学科准教授

今年度より本大学の教員としてお世話になります。前職で企業の人材育成に関わってきた経験を活かし、専門分野の教育に限らず、学生の能力開発に広く関わっていきたいと思っております。よろしくお願いたします。



よしもと ゆみ
吉本 由美
総合教育センター講師

産休・育休を取られる川崎千枝見先生の代替教員として2年間お世話になります。外国語としての日本語教育が専門です。みなさんが豊かな学生生活を送れるよう、精一杯サポートします。どうぞよろしくお願いたします。



もりかわ ひろよ
森川 博代
食農バイオ・リサイクル学科 助教

今年度新設の、食農バイオ・リサイクル学科の助教としてお世話になることになりました。他機関等での仕事の経験を生かし、実践的に役に立つ教育に微力ながらお役に立ちたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



おう がんそん
呉 洸星
高校教諭 (国語)

本年度より専任教諭として勤務させていただくことになりました。母校である本高校に恩返しできるよう、自分の言動に責任を持ち、常に向上心を持って頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



おかもり まさよし
岡森 真理
高校教諭 (英語)

今年度より専任教諭として勤務させていただくことになりました。自らの経験を生徒に還元し、生徒と共に成長していきたいと思っております。全力で取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



やまさき まりこ
山崎 真理子
高校教諭 (英語)

今年度より、専任教諭として勤めさせていただくことになりました。数多くの海外での体験や英語教育に携わってきた長年の経験を生かし、皆さんに英語を楽しく学んでいただけるよう感動的な授業に努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



リン デネット
高校教諭 (英会話)

今年度より、専任教諭として勤務させていただくことになりました。派遣から始め嘱託になり、そして教諭になって本当に光栄に思っております。これからも生徒の英語力、国際性を養い、頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



くりはら まさあき
栗原 雅明
事務室学事担当課長

このたび自動車短期大学の学事でお世話になります。昨年度まで2年間入試相談員として勤務させていただきました。微力ではありますが誠心誠意勤めてまいりますので引き続きよろしくお願いたします。



ますだ だいすけ
益田 大輔
財務課事務職員

本学院を修了し6年経ちましたが、今年度からは学生生活をサポートする側になり身の引き締まる思いです。1日でも早く皆様の力になれるよう努力いたしますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願申し上げます。



くぼ ともみ
久保 知美
図書館本館事務室事務職員

私は本大学を卒業し、このたび大学図書館の事務職員として勤務させていただくことになりました。大学で培った知識・経験・実践を生かし、さらに活気のある図書館を目指しております。何卒よろしくお願いたします。



新生工学部がスタート

工学部

工学部で取得できる資格・目標とする資格

産業技術を支える技術者を育成する工学部では、生産工学科、食農バイオ・リサイクル学科とも就職支援や、さらなる専門領域の知識獲得のため様々な資格支援を行っております。資格については、定められた必要単位の取得により「取得できる資格」と、本大学の授業で知識を得ながら資格試験の合格を目指す「目標とする資格」があります。

生産工学科

生産技術のエンジニア育成を念頭に、機械工学コース、情報制御コース、電気工学コースで資格支援を受けながら、それぞれの専門領域を学ぶ。

●定められた必要単位の取得により得られる資格

○教員の免許状取得

- ・高等学校教諭1種(工業)
- ・中学校教諭1種(技術)

●授業の受講により目標とする資格

- ・CADトレース技能審査(初・中・上級)
- ・CAD利用技術者(1・2級・基礎)
- ・3次元CAD利用技術者(1・準1・2級)
- ・修習技術者(電気電子、機械、金属、情報工学、他)
- ・機械設計技術者(1・2級)
- ・ボイラー技士(1・2級) ・エネルギー管理士
- ・エンベデッドシステムスペシャリスト
- ・応用情報技術者 ・基本情報技術者
- ・ITパスポート
- ・電気主任技術者(1～3種)
- ・電気工事士(1・2種)

食農バイオ・リサイクル学科

食品、農業、バイオ、リサイクル系技術者育成を念頭に、発酵バイオコース、環境リサイクルコース、食農サイエンスコースで資格支援とそれぞれの専門領域を学ぶ。

●定められた必要単位の取得により得られる資格

○教員の免許状取得

- ・高等学校教諭1種(理科)
- ・中学校教諭1種(理科)
- 食品衛生管理者および食品衛生監視員
- 危険物取扱者(甲種)受験資格

●授業の受講により目標とする資格

- ・修習技術者(生物工学、環境、金属、資源工学、他)
- ・バイオ技術者(上・中級)
- ・公害防止管理者(大気、水質)
- ・特定化学物質等作業主任者
- ・有機溶剤作業主任者
- ・危険物取扱者(乙種)
- ・環境社会検定(eco検定)

新入生歓迎行事

4月13日、工学部の新入生オリエンテーションが行われました。

生産工学科では、学生談話室で新入生と行事に参加した上級生が自己紹介をした後室外へ移動し、この日のメインイベントであるバーベキューを楽しみました。教職員と一緒に肉を焼きながら、あらゆる話題について自由気ままに歓談し、親睦を深めました。久々に晴れた天気と上級生の献身的なサービスもあって、この日の行事はほとんどの新入生に好印象を残したことがアンケート結果からわかりました。



上級生・教員と活発な交流



バーベキューを楽しむ参加者

一方、食農バイオ・リサイクル学科でも学生会館に集合し、スライド写真で先輩の課外活動の様子や、4年間で学習する内容を簡単に紹介した後、昼食を兼ねた懇親会を行いました。最初に教員全員と手伝いに来た上級生、そして新入生の自己紹介が行われました。その後、授業やアルバイトについて尋ねたり、サークル勧誘などで親睦を深めたりと、活気あふれる大学生活がよいよ始まりました。

情報文化学部で取得できる資格・目指す資格

情報文化学部では、取得できる資格、取得を目指してほしい資格が多数ありますが、学科ごとの資格によって取得方法に違いがあります。決められた単位を取得して卒業することで取得できる資格と、授業等でサポートを受けながら試験に合格して取得できる資格、必要な単位を取得してさらに試験に合格して取得できる資格の3種類があります。学部、学科では資格取得をしっかりと応援しますので、学生生活の目標に加えていただきたいと思います。

情報デザイン学科

- 取得できる主な資格(必要な単位を取得する。*印はその後、試験に合格する必要があります。)
高等学校教諭1種(情報)
CCENT/CCNA(シスコ技術者認定)*
- 目標とする資格(試験に合格する必要があります。)
CGクリエイター検定(エキスパート、ベーシック)
マルチメディア検定(エキスパート、ベーシック)
Webデザイナー検定(エキスパート、ベーシック)
色彩検定(1～3級)
ITパスポート試験
TOEIC (注：高得点の取得をめざします。)

現代社会学科

- 取得できる主な資格(必要な単位を取得する。*印はその後、認定試験に合格する必要があります。)
社会調査士
社会福祉士受験資格
社会福祉主事任用資格
介護保険事務士*
- 目標とする資格(試験に合格する必要があります。)
簿記検定(1～3級)
TOEIC (注：高得点の取得をめざします。)

新入生歓迎行事

情報デザイン学科

情報デザイン学科では、4月13日に新入生オリエンテーションを開催しました。

午前中は広島市中心部でボウリング大会を開催。グループ別に得点を競い大いに盛り上がりました。その後、袋町キャンパスにて行われた昼食会では、先輩や教員を交えて楽しい時間を過ごしました。

昼食後はひろしま美術館へ移動し、常設展と特別展を見学しました。折しも開催中の特別展「昭和・メモリアル 与勇輝展」では、学生が創作人形などに見入っていました。

これから4年間の学生生活が充実した内容になるよう、情報デザイン学科教員は支援していきます！



ボウリングに興じる新入生たち

現代社会学科

4月13日、五日市駅前にあるアヴィーユボウルにて、現代社会学科の新入生歓迎交流ボウリング大会が行われました。

新入生は、最初は緊張もあったのか態度もボウリングのスコアも本来のものとは少々違っていましたが、徐々に自分たちの投げたボールの行方に一喜一憂するようになり、ゲームの後半には喜びやくやしさを大きな声や身振りで表現していました。

ボウリングを楽しんだ後は、パーティールームに移動してbuffetスタイルの食事です。お腹が満たされてからは、教員と新入生の自己紹介が行われ、新入生には1人ずつ全員の前でこれからの大学生活の抱負を語ってもらいました。



楽しい会話も弾む昼食会

社会が求める「未来への活路を見いだせる人材」の育成を目指して

本大学が教育を中心とする大学になることを示すため、平成16年4月に総合教育センターを設立しましたが、所属の教員が居ないことから十分なセンター運営ができませんでした。現在、大学進学率が50%を超え、誰もが大学に進学する「機会」を保障される時代となっています。さらに、我々の経済は海外と切り離せないグローバル化の嵐にさらされ、少子高齢化といった急激な社会の変化の中での教育を考える必要が出てきました。そのため、社会では大学に未来への活路を見いだせる人材の育成を考えるよう求めています。このような社会のニーズに応えるため、総合教育センターは専任教員15人をもつ組織として生まれ変わります。

キャンプやマリンスポーツ…体験活動を通じて学ぶ「生涯スポーツ」「異文化体験」

文部科学省は大学に「生涯学び続け、どんな環境においても“答えのない問題”に最善解を導くことができる能力」を育成するよう求めています。その方策として、我々は体験活動などを伴う質の高い効果的な教育を目指しています。そこで、入澤教授が中心となっておこなっている「生涯スポーツ」「異文化体験」を紹介します。

「生涯スポーツA」では、海浜キャンプを行いながら、マリンスポーツ(シーカヤック、ウィンドサーフィン、スクーバダイビング)を体験します。海辺でのキャンプで学生同士の交流が深まり、学生生活をより豊かにし、人間的にもたくましくなっていきます。

「生涯スポーツB」では、スノーボード、スキーの実習を大山で行います。これらの種目は、学生時代に集中して学ぶことが技術上達の早道です。「異文化体験」では、前期に渡航準備や調査にとりくんだうえで、後期にスクーバダイビングツアーを経験しながら海外の異文化を体験し、学生生活を有意義なモノにしてもらいたいという趣旨で行っています。



キャンプの様子



クアラルンプールにて



ロタの海



海をバックに

自動車整備士登録試験結果

平成24年度第2回の自動車整備士登録試験(平成25年3月24日実施)の合格発表が4月9日に行われました。結果は次表に示すとおり2級ガソリンと1級小型(学科)は1名が不合格、2級ジーゼルは全員が合格でした。

2級自動車整備士技術講習会は昨年10月に開講式を行い、約5ヶ月間かけて実技免除のための学科および実技講習を行いました。また、登録試験に向けた受験対策も、土日を返上して模擬試験や個人指導を徹底的に行いました。

1級小型自動車整備士については、1月下旬から本格的な対策として始めました。今年は思うように模擬試験の点数が上がらず、途中で口述試験対策の練習を中止して学科試験対策を行ったり、学生によっては過去問題だ



自動車整備士試験自己採点中

	卒業者数	受験者数	合格者数	合格率
1級小型(筆記試験)	6名	6名	5名	83.3%
2級ガソリン	68名	65名	64名	98.5%
2級ジーゼル		28名	28名	100%

けの勉強に絞ったりしました。卒業時には、昨年の国家試験も全員合格できるレベルまで到達しました。全員合格を期待したのですが、国家1級の重圧と緊張で力が出し切れなかったようです。

幅広い企業から自短生獲得のため 一学内会社説明会の開催

2月1～2日、今年度の会社(学内)説明会が実施されました。両日併せて57社(メーカー2社、ディーラ33社、一般整備14社、一般企業4社、公益4法人)の参加を得ました。

自動車整備が主な就職先ですが、自動車技術の修得学生は機械関係など一般企業にも通用する教育を身につけている側面もあり、企業にとっては現場の仕事も苦にせず、デスクワークもこなせる人材を求めている所もあります。



会社説明会

今回の特徴は、公益法人関係(自動車検査独立行政法人、軽自動車検査協会、日本自動車機械工具協会など)が自動車整備技術や教養を身につけた学生の人材を求めておられることです。学生にとっては職業選択の幅が広くなり、この説明会を通して将来の夢も広げられるのではと真剣に聞きっていました。

学生にとっては、説明会実施中にも会社の採用試験、説明会の翌日も採用試験と内定をもらうまで心休まることはない現実が待っています。

教育方針説明会を実施

4月5日の入学宣誓式の後、短大の教育方針説明会が新入生、保護者に対し行われました。松田庶務担当課長から保護者の皆様に短大後援会の活動内容の説明と後援会に対する協力がありました。次に知名短期大学部長が本短大の教育方針、学生生活を送る上でのお願い、進級・卒業要件、整備士資格取得状況の説明や1年チューターの紹介などを行いました。就職担当の川口参与からは、就職活動の厳しさや注意点が指導経験も交えて詳しく説明されました。その後、保健室の役割や健康診断時の注意事項などを木村係長に話していただきました。これからの学生生活を有意義に送るための大切な説明であり、皆さん熱心に聞いておられました。今年度の自動車短期大学部の入学生は留学生3名、女子4名を含む総勢64名です。元気に張り切って学生生活をスタートしましょう。



教育方針説明会

韓国から留学生がやって来ました

1月28日、韓国・ソウルの白馬(ペンマ)高等学校から短期留学生ソ・ミン・ソク君がやって来ました。普通科2年7組に所属し、全授業をクラスの生徒たちと同じように受け、放課後は美術部でデッサンをしたり、日本語の授業を受けて俳句を作ったりしました。

また2月10日には、ミン君を囲む会として国際交流委員のメンバーで宮島へ行ってきました。ミン君は鹿に地図やおみやげの紙袋を食べられたりして大変でしたが、揚げもみじを食べたら、元気になりました。

ミン君はみんなに温かく迎えられ、校内では声をかけてもらってとても嬉しかったと言っていました。2月15日の帰国時にはたくさんの人が見送りに来てくださり、涙のお別れとなりました。

日本語の勉強は学校の休み中に集中的にし、トータルでは半年ぐらい勉強したそうですが、とても上手な日本語を話していたので友達もたくさんでき、良い思い出を胸に韓国へ帰国しました。

ミン君の俳句を紹介します。“毎朝は 鳥になりたい うらやまし”ミン君はホスト宅が可部でしたから、毎朝始発の可部線に乗り、本高校に通っていました。その時の気持ちがよく表れています。



ソ・ミン・ソク君

桜咲く、国公立大学試験 —空前の合格ラッシュ—

昨今の大学入試では、厳しい経済状況や就職事情の影響で国公立大学への進学志向が高まっています。本高校でもこうした状況を反映して国公立大学への志願者が増加。センター試験受験者は年々増加傾向にあります。

今春は九州大学・神戸大学・広島大学といった難関大学をはじめ、国公立大学(大学校を含む)の合格者は過去最高の40名となりました。積極的かつ粘り強く高く目標を追及する生徒が多く、努力の成果が表れた年となりました。また、センター試験の難化に伴い、全国的に慎重な出願が目立つ中で、本高校生徒の強気の出願が功を奏しました。特に今年度は中期・後期で合者が11名というのが特徴的で、最後まで諦めなかった生徒が合格を勝ち取ったといえます。さらに、既卒生の頑張りにも目を見張るものがありました。第一志望を貫き、厳しい1年間を過ごした努力が実を結びました。

コース別の内訳は、特進コースが24名(既卒生3名)、進学コースI型10名(既卒2名)、今春初めての卒業生を送り出した総合学科からも1名の合格者が出ました。

今後もさらに徹底した学力と進路意識の向上を目指して、さまざまな取り組みを進めていきたいと思えます。



センター入試に臨む生徒たち

マラソン大会

2月9日、安芸郡坂町の森山ジョギングコースにて、恒例のマラソン大会が実施されました。前日は雪がちらつく寒い一日でしたが、当日は予報に反して、朝から太陽が光を放ち、厳しい寒さの中にも暖かさを感じる絶好のマラソン日和となりました。太田校長の挨拶の後、韓国からの短期留学生ソ・ミン・ソク君の紹介を兼ねて、彼からメッセージをいただきました。彼が一言話すたびに、女子生徒からは歓声が上がって人気ぶりがうかがえました。

今年は教員、生徒ともにインフルエンザに感染した人が多く、いつになく欠席、見学者の多い年でした。しかし、参加者は元気にスタートし、男子は1・2年生ともに陸上競技部が上位を独占、他のクラブを寄せ付けない見事な走りでした。女子はバスケットボール部の健闘が光りました。また、ミン君も人生初のマラソンを見事完走することができました。

マラソンは、辛くしんどい競技と言われます。それゆえ、自らの弱さや限界に直面しますが、それに耐えうる力と精神力を培うからこそ、生きる力を高めるのです。マラソン大会で「走り続けよう」「前に進もう」とする気持ちがあるからこそ、完走した後に、「達成感」と「爽快感」が生まれるのです。この経験を是非、普段の生活の中で活かして欲しいと思います。2名の保護者の方も参加し、生徒と一緒に気持ちの良い汗を流されました。春が少しずつ近づいている瀬戸内の自然を、肌で感じられたのではないのでしょうか。



スタートを切る生徒たち

先生も生徒も走り切った!! —海田町駅伝大会に参加—

2月17日、瀬野川河川敷にて第31回海田町駅伝大会が開催されました。本高校からは男子教員、女子教員からそれぞれ1チーム、女子バレー部から2チームを結成して大会に臨みました。教員チームとしての出場は今年で3年連続となりました。その間、男子教員チームは初年度優勝、2年目が2位、今年が3位でした。女子教員チームは初年度2位、2年目が優勝、今年が2位という結果となりました。また、初めて参加した高校女子アスリートの部では1位と3位のW入賞を果たすことができました。

この大会は各チーム6名がたすきを繋いでいきますが、一人の走る距離が1kmと短く、ほぼ全力で走るために大変しんどい競技となっています。年々盛り上がりを見せ、県内の色々な地域から多数の団体が参加しています。一般男子アスリートの部では参加するチーム数が25に増え、さらに各団体が優秀な走者を選抜して大会に臨んでいるため、入賞は大変難しくなっています。

本高校は教員・生徒ともに優勝を目指して2ヶ月前から練習に励んできました。その甲斐あってか参加した4チームすべてが入賞できました。参加した先生や生徒の皆さん本当にご苦労さまでした。毎年行われているこの大会で皆さんも一汗かいてみませんか。



スタート前の出場メンバー



一斉にスタート

C級グルメ大会に参加して

家庭科同好会顧問 船田 京子



各店とも小学生が工夫し飾りつけを行った

て私たちが作ったお菓子を販売しました。

小学生が優勝を目指して一生懸命に調理、販売する姿を見て、生徒たちは刺激を受けているようでした。これを機会に、家庭科同好会もいろいろなコンテストに応募し、入賞を目指して頑張りたいと思います。

1月20日にパーティ・フジ坂でC級グルメ大会が開催されました。今年で2回目となる本大会は、鉄板で作る「めん料理」をテーマに、海田町周辺の小学生がチームを作り、料理のアイデアを考え、美味しさ、商品の獨創性・発想力、接客態度・元気さ、お店づくりを見て審査員やチケットを購入した地域の人達が投票し、優勝を決める大会です。私たち家庭科同好会は昨年の春に協力の依頼を受け、夏休みの研修会の手伝いや当日のチケット販売、案内、特別審査員をしました。また、日ごろの発表の成果として



家庭科同好会の生徒も審査に加わった

【大学】平成24年度部活動成績

サークル名	受賞者	出場大会名	成績
アーチェリー	大崎 祐 (3年 可部高校出身)	第23回全日本学生アーチェリー西日本大会(男子個人)	4位
	石田 明日香(3年 広陵高校出身)	第23回全日本学生アーチェリー西日本大会(女子個人)	8位
	石田 明日香	第42回中国四国学生アーチェリー個人選手権大会(女子個人)	1位
	石田 明日香	第54回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会(リカーブ女子個人)	4位
	石田 明日香	第67回国民体育大会(女子個人)	4位
	石田 明日香	第12回中国地区室内アーチェリー選手権大会(女子個人)	1位
	石田 明日香	第17回中国四国学生室内アーチェリー個人選手権大会(女子個人)	1位
	大崎 祐	第17回中国四国学生室内アーチェリー個人選手権大会(男子個人)	2位
	川口 健太郎(3年 広島工業高校(県立)出身)		5位
	石田 明日香	第13回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会(女子個人)	8位

【高等学校】平成24年度部活動成績

部名	受賞者	出場大会名	成績
ゴルフ	江原 詩織 (2年 下関市立向洋中学校出身)	第42回中国女子アマチュアゴルフ選手権	1位
	境原 茉紀 (2年 鈴峯女子中学校出身)	第18回中国ジュニアゴルフ選手権(15歳~17歳の部)	1位
柔道	柳生 晴樹 (3年 能美中学校出身)	第59回中国高等学校選手権大会(男子60kg級)	2位
	鷺海 稜香 (3年 両城中学校出身)	第15回全日本女子ジュニア体重別選手権大会中国予選会(女子78kg級)	1位
レスリング	永井 達也 (2年 府中町立府中中学校出身)	第28回中国高等学校選抜レスリング大会(男子84kg級)	2位
	山口 健太郎(1年 八本松中学校出身)	第28回中国高等学校選抜レスリング大会(男子120kg級)	3位

留学生の声

学生生活を振り返って

情報デザイン学部 情報デザイン学科 平成25年3月卒業 ファム ティ レ テウイ(ベトナム出身)

みなさん、こんにちは！私はベトナムのホーチミンからの留学生です。

卒業制作の最終発表会を無事終えてほっとした気持ちの中で、留学生生活を振り返ってみると色々なことを思い出します。心の優しい日本人と出会い、研究の面白さの他に、私費留学の辛さなどもありました。しかし、印象に残るのは大学のことです。

広島国際学院大学に入学できたことをとても誇りに思います。大学4年間は日本語力が格段に進歩したこともさることながら、視野も今までとは比べ物にならないほど広がりました。日本語について、初めはうまくやっていたか不安いっぱいスタートでしたが、思っていたほど難しくなく、すぐにその思いは解消されました。何よりもまず素晴らしい先生が留学生のために色々なアプローチをされています。制度の面でも、生活の補助制度、奨学金制度などがあり、留学生は安心して勉強できます。

ゼミの課題としてクライアントから依頼を受けて、様々なデザインを担当しました。私はインドレストランの看板を担当し、ドルガ神を中心にデザインして採用されました。まだまだ完璧ではないですが、細かい指導のおかげでデザインの技術が上達しました。

大学は社会と学校の橋渡しの場です。留学生のために先生が優しく、適切に指導して下さったおかげで、私はこの橋をうまく渡れました。卒業して社会人になってからも困難が続くかもしれませんが、大学で勉強したことを忘れないようにしたいと思います。



ファムさん

卒業式(大学・短期大学)

前日の荒れ模様からうって変わって穏やかな晴れに恵まれた3月19日、平成24年度大学・短期大学合同卒業証書・学位記授与式が執り行われました。卒業生代表は緊張の中にも喜びと充実感に満ちた表情で卒業証書・学位記を受け取っていました。奥田勉学長の式辞、来賓による祝辞に続き、各賞の授与が行われました。62歳で自動車短大に社会人入学し、優秀な成績と積極的な態度で若い学生の模範となった戸田武廣さんに「学長賞」が贈られ、ひととき大きな拍手を受けていました。テレビ局数社も取材に訪れ、戸田さんのインタビューとともに夕方のニュースで報道されました。



にぎわった卒業記念パーティー

卒業式(高等学校)

あいにくの小雨模様となった3月1日、平成24年度第64回卒業証書授与式を挙行了しました。高校生活最後の晴れ姿を見ようと保護者が多数参列し、用意した650の保護者席は満席となりました。

太田茂校長は卒業生に「本高校に新しい風を送り、輝かしい足跡を印してくれた皆さんに敬意を表します。3年間積み上げた努力と実績は生涯にわたって価値を持ち続け、未来を生き抜く力となるでしょう。自らの可能性を信じ未知なる世界に勇気を持って挑戦してほしい」と饒の言葉を述べました。卒業生が退場する時にはクラス全員から担に「〇〇先生ありがとうございました」という声が体育館に響き渡り、感動を与えてくれました。



卒業証書授与

式典後、恩師との記念写真を求めて職員室へ多くの卒業生が訪れました。410名の卒業生の前途に幸多からんことを心より願っています。

入学式(大学・短期大学)

4月5日、平成25年度大学・短期大学合同入学宣誓式が執り行われました。満開の桜が咲き誇る中、スーツを着込んだ新入生たちが次々に本大学名物の坂道を上っていきました。吹奏楽部の演奏が体育館に響き、厳粛ながら華やいだ雰囲気でも新入生を迎えました。



入学宣誓式

奥田勉学長の入学許可宣言に続いて新入生代表が登壇し、力強く宣誓しました。奥田学長は式辞で「学びにも遊びにも積極的に主体的に行動してほしい」と新入生を激励しました。

式の後、学内では恒例の入学祝賀茶会が催されました。うららかな陽気に恵まれたこの日、時折吹く風に桜の花が舞い、訪れた新入生や保護者たちは一服のお茶とともに春の風情を愛でていました。職員による琴の演奏も、祝いの茶席に花を添えていました。

入学式(高等学校)

桜花爛漫の4月9日、柔らかな春の陽ざしに包まれ、第67回入学式を盛大に挙行了しました。475名の新入生を迎え、保護者席を急遽3階に設けるなど参列者で体育館は埋め尽くされ、本高校の勢いを感じる式典となりました。



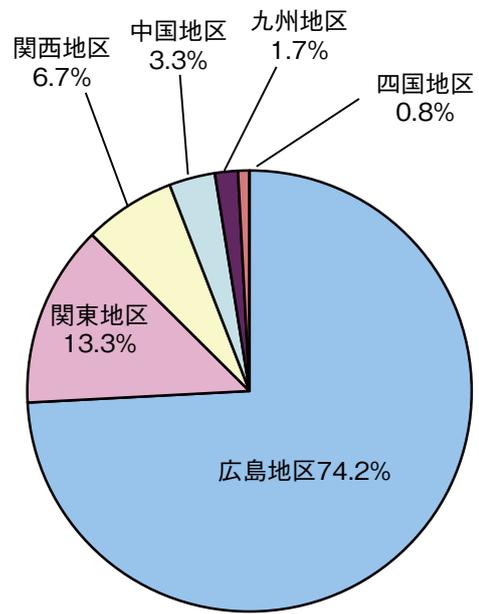
新入生最大の関心事、担任紹介

太田茂校長は「学びの原点である想像力と感動する力。さらに、特色と個性を持ち合わせた人間への成長には品位が不可欠である。本高校生徒のあるべき姿『学びを求める生徒』『何事にも感動できる生徒』『美しく、品位のある生徒』を実践することによって、充実した高校生活を送り、3年後のゴールイメージを明確に描ききることができるように」と新入生を激励しました。高校生活が感動と希望に満ちた3年間となることを期待しています。

- 厳しい国際競争を勝ち抜くための企業が求める「社会人基礎力」を備えつけた人材の育成に努めています。
- 従来から積極的に行動力のある学生を育てており、実社会での活躍が評価され近年学生1人当たり約40倍の求人倍率を得て、高い就職率を達成しています。
- 就職模擬試験をはじめ面接・小論文の指導など、学生一人ひとりの適性・能力に合わせた就職活動を就職課と教員がきめ細かくサポートします。

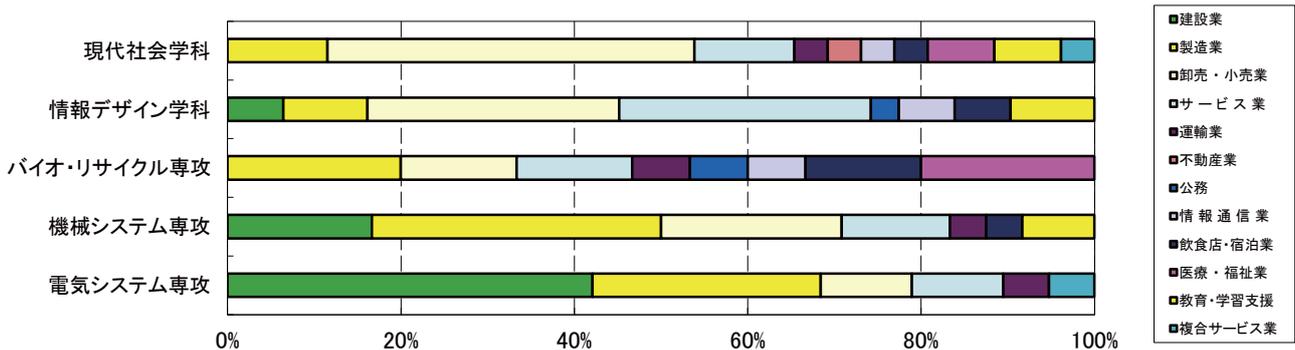
主な就職先

	工学部	情報デザイン学部	現代社会学部
広島地区	(株)イガワテック (株)石崎本店 (株)エネニクス (株)大野石油店 (株)音戸工作所 山陽空調工業(株) JFEスチール(株)西日本製鉄所 (株)シンショー (株)ダイクレ (株)テクノ自動車学校 デルタ工業(株) (株)特機コールドサービス (株)二興 (株)にしき堂 (株)日本製鋼所広島製作所 (社)広島県浄化槽維持管理協会 (株)広島設備開発 (株)リョーキ (株)ロジコム	(株)エプリー (株)県電子計算センター (株)サコダ車輛 (株)サニクリーン広島 (株)ダイキエンジニアリング (株)大進本店 (株)ヒロケイ 広島県警察 広島国際学院大学 (株)プローバ マックスパリュ西日本(株) (株)山口製作所 (株)やまひろ	アクト中食(株) (株)Aコープ西日本 エネクス石油販売西日本(株) 医療法人せのがわ瀬野川病院 トヨタカラー広島(株) (株)ナガ・ツキ 西日本リネンサンプライ(株) ネットトヨタ中国(株) (株)ピバックス 広島市農業協同組合 広島海苔(株) 双葉運輸(株) (福祉) 的場会 (株)ルームプラス (株)ロイヤルコーポレーション
関東・北陸	(株)アビスト (株)協和エクシオ 三九(株) (株)サンテック 大東建託(株) 日本電設工業(株)	(株)アルプス技研 (株)エネ・グリーン	(株)ニチイ学館 (株)富士薬品 (株)レオパレス21
関西・東海	三宝電機(株) テイサ産業(株) (有)長谷川農産	(株)あきんどシロ 新生ホームサービス(株) (株)ベルゴ	(株)アビバ 大和冷機工業(株)
中国・四国	アースサポート(株) (株)大洋薬品山口 (株)中筋組 (株)四電工	(株)コスモス薬品	倉敷青果荷受組合 (株)コスモス薬品 (株)リンガーハット



地区別就職先

業種別就職状況



平成24年度

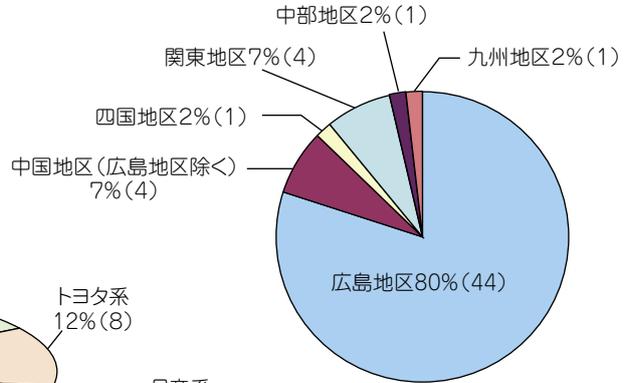
広島国際学院大学自動車短期大学部進路状況

平成25年3月30日現在

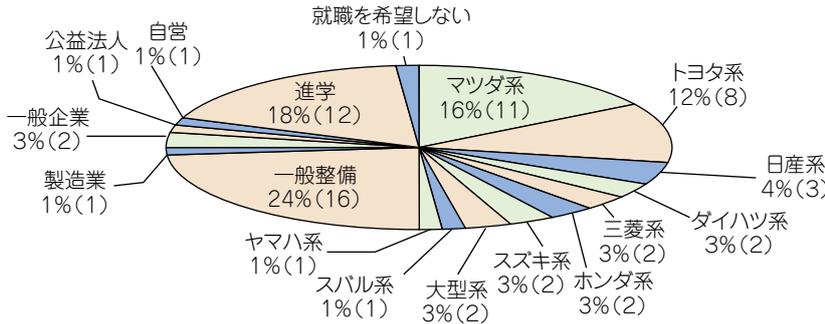
進路状況

卒業生数	68名
就職決定者／希望者数	55名／55名
進学決定者／希望者数	12名／12名
自己開拓等	1名

地域別進路状況



卒業生の進路内訳



平成24年度

広島国際学院高等学校進路状況

平成25年3月30日現在

学 科	性 別	在 籍	進 学				就 職					
			大 学	短 大	専 門	未 定	県 内	県 外	公 務 員	自 営	自 己	未 定
総 合 学 科	男	74	48	1	12	3	2	0	3	1	1	3
	女	62	18	17	23	2	1	0	0	1	0	0
普 通 科	男	135	108	2	10	10	2	0	1	0	1	1
	女	139	78	18	31	8	3	0	0	0	0	1
合 計		410	252	38	76	23	8	0	4	2	2	5
		%	94.9				5.1					

大学・短期大学 合格先

	大 学	短 期 大 学
中 四 国	広島大、岡山大、山口大、愛媛大、香川大、県立広島大、広島市立大、尾道市立大、島根県立大、山口県立大、下関市立大、高知県立大、水産大、エフエム音楽大、近畿大、比治山大、広島経済大、広島工業大、広島国際学院大、広島国際大、広島修道大、日赤広島看護大、広島都市学園大、広島文化学園大、広島文教女子大、広島女学院大、安田女子大、徳山大、岡山理科大、ノートルダム清心女子大、吉備国際大、美作大、環太平洋大、くらしき作陽大、松山大	比治山大短大部、鈴峯女子短大、広島国際学院大自動車短大部、広島文化学園短大、岩国短大
そ の 他	九州大、神戸大、静岡大、琉球大、北九州市立大、名桜大、防衛大学校、東北福祉大、西武文理大、東京国際大、駿河台大、青山学院大、亜細亜大、国立音楽大、東京理科大、東京農工大、東京電機大、東京都市大、中央大、芝浦工業大、明星大、東海大、日本大、帝京大、日本映画大、皇學館大、金沢学院大、金沢工業大、学習院大学、成蹊大学、立命館大、京都女子大、龍谷大、京都産業大、大谷大、京都造形芸術大、関西大、阪南大、大阪商業大、大阪総合保育大、大阪物療大、大阪国際大、関西学院大、大阪大谷大、西南学院大、立命館アジア太平洋大	大垣女子短大

専門学校 合格先

広島県立三次看護専門、国立病院機構岩国医療センター、呉医療センター附属看護、広島製菓専門、穴吹デザイン専門、小井出ファッションビューティ専門、IGL医療専門、広島県立呉高等技術専門学校、広島アパレル専門、呉共済病院看護専門、広島外語専門、トリニカレッジ広島医療福祉専門、朝日医療専門、広島公務員専門、広島YMCA専門、広島福祉専門、広島医療秘書こども専門、広島県理美容美容専門、代々木ファッション学院、ナショナル整体学院広島校、広島コンピュータ専門、広島市医師会看護、広島情報ビジネス専門、広島デンタルケア専門、広島ビジネス専門学校、広島自動車大学校、広島ビューティアート専門、広島美容専門、広島酔心調理製菓専門、広島高等歯科衛生士専門、総合学園ヒューマンアカデミー、広島Law & Business専門、文化服装学院、岩国YMCA国際医療福祉専門、岡山理科大学専門、東京アニメ・声優専門、東放学園専門、辻調理師専門、専門日産京都自動車大学校、蒲田医師会立看護高等専修学校、東洋医療専門、大阪デザイン・ファッション専門、大阪コミュニケーション専門学校、福岡アート＆デザイン専門学校、日本工学院八王子専門、神戸外語学院、神戸ファッション美容専門、ファッションビューティコミュニケーション専門

主な就職先

広島県中央青果(株)、(株)ヤマダ、(株)メイプルシティ、(株)ソルコム、(株)中電工、(株)ケーターエス、白鶴綿業(株)、(株)ガッツ

心に沁みた言葉

「先生、学生時代は優秀だったみたいなのは、言わないでくださいね。私が一番迷惑をかけたんですから…。その一言で、私は用意していた結婚式のスピーチ原稿を練り直すことになりました。一人だけ就職が決まっていなかったそのNさんから電話がかかってきたのは、卒業式の3日前のことでした。「先生、決まりました!」。その後、彼女は、入社した大手アパレル会社で活躍し、いまは2児の母になりました。

桜花の候。私は、8年間勤めた大学教員を退任しました。考えてみますと、人に出会うということは、この世の“奇跡”ではなかったかと思えます。無限の可能性のなかから生まれた過去に、何か一つでも違っていれば、その出会いは実現しなかったからです。

ゼミで一番大人しかったS君は、ちょっと押しの弱さが気になっていました。本当に自動車のセールスができるのだろうか。今度は、彼の結婚式のときでした。上司である自動車販売会社の営業所長のスピーチ。「S君は、我が営業所のトップセールスマンですから…。S君、ゴメンなさい! そんなに心配しなくてもよかったのです。

「先生、ボクがメジャーになったら、絶対に本に書いてくださいよ」。3回に1回くらいゼミをさぼっていたT君は、プロ野球の一流選手を目指して四国アイランドリーグ・徳島に入団しました。彼は、私が立て続けにカープ本(現在は「カープ狂の美学」)を上梓しているのをよく知っていて、二人で約束したのです。いまでも毎年、プロ野球のドラフト会議の季節になると、新聞紙上で彼の名前を探しています。

中国人留學生のMさんは、私の研究室で勉強し、大学院博士前期課程を修了・卒業しました。昨年のこと、実家のある北京に帰ることになり、ささやかな送別会を行いました。その別れ際、彼女がつぶやいてくれた一言。「先生に会えて良かったです」。国境を越えた気持ちが、ちょっと切なくもあり、嬉しくもありでした。

そして基礎ゼミ(2年生)の最後の日でした。リーダー役のH君がこう言いました。「先生、これからもメールでゼミを続けることはできないのでしょうか」。8年間、先生でいて本当に良かった。みんな心に沁みるような言葉でした。この世はすべてが“奇跡”です。我がゼミ生が残してくれた数々の言葉は、いま私の生きる力になっています。



ゼミで講義する迫先生

[速報]

前学長・今村 詮先生、瑞宝中綬章を受章

平成25年春の叙勲において、本大学前学長の今村詮先生に「瑞宝中綬章」が贈られることとなりました。

なお、授章式は5月13日に東京の国立劇場大劇場で行われる予定です。



今村先生

★ 今後の主な行事予定

(赤字は公開行事です)

大学短期大学	学長杯スポーツ大会(大 5/12) 球技大会(大 5/26) 学外展(大 6/2) 前期末試験(大 8/1 ~ 7 短 8/1 ~ 5) オープンキャンパス(大 6/22 7/28 8/24 短 6/23 7/21 8/25 9/22) 夏季休業(大 8/8 ~ 9/17 短 8/6 ~ 9/11) 高城祭(10/19 ~ 20)
高等学校	新入生集団合宿(5/17 ~ 21) 体育祭(6/8) 期末考査(7/5 ~ 10) クラスマッチ(7/18 ~ 19) 終業式(7/20) 始業式(9/2) 保護者対象入試説明会(9/8)

この広報誌及び第三者認証評価結果はホームページでご覧になれます。

<http://office.hkg.ac.jp/>

高校生以上の方に図書館を開放しています。 詳細は図書館までお問い合わせください。TEL082-820-2536